

情報通信技術等を活用したフードバリューチェーン構築支援事業

支援対象者	日本に拠点を有する中堅・中小企業他（個社）		
対象品目	-		
支援内容類型	<ul style="list-style-type: none">・ 輸送の効率化・鮮度保持に向けた物流技術・ルートの実証・テストを行いたい・ 海外において支援を受けたい・ 途上国においてデジタル技術を活用した社会課題解決に貢献するビジネスを構築したい		
支援内容	(ソフト支援) <ul style="list-style-type: none">・ 事業の実現可能性を検討するために必要となる基礎情報収集経費・ 製品・サービスの等の実証・検証経費・ 普及活動経費		
申請要件	特になし		
申請先	農林水産省輸出・国際局国際地域課参事官（新興地域担当）室	公募時期	令和4年1月27日～2月18日

問合せ先：農林水産省 輸出・国際局 国際地域課参事官（新興地域担当）室 樋口、石川

メール：shinko_hojo@maff.go.jp 電話：03-3592-0313

情報通信技術等を活用したフードバリューチェーン構築支援事業

【令和4年度予算概算決定額 8（8）百万円】

<対策のポイント>

情報通信技術等を活用することにより、現地における社会的課題の解決に取り組むとともに、我が国のインフラシステムの輸出や農林水産物・食品輸出のための基盤構築を推進します。

<事業目標>

- 我が国企業の海外展開の促進により、政府が取り組むインフラシステム輸出の拡大に貢献（34兆円 [令和7年度まで]）
- 農林水産物・食品の輸出額（2兆円 [令和7年度まで]、5兆円 [令和12年度まで]）

<事業の内容>

情報通信技術等を活用したフードバリューチェーン構築支援事業 8百万円

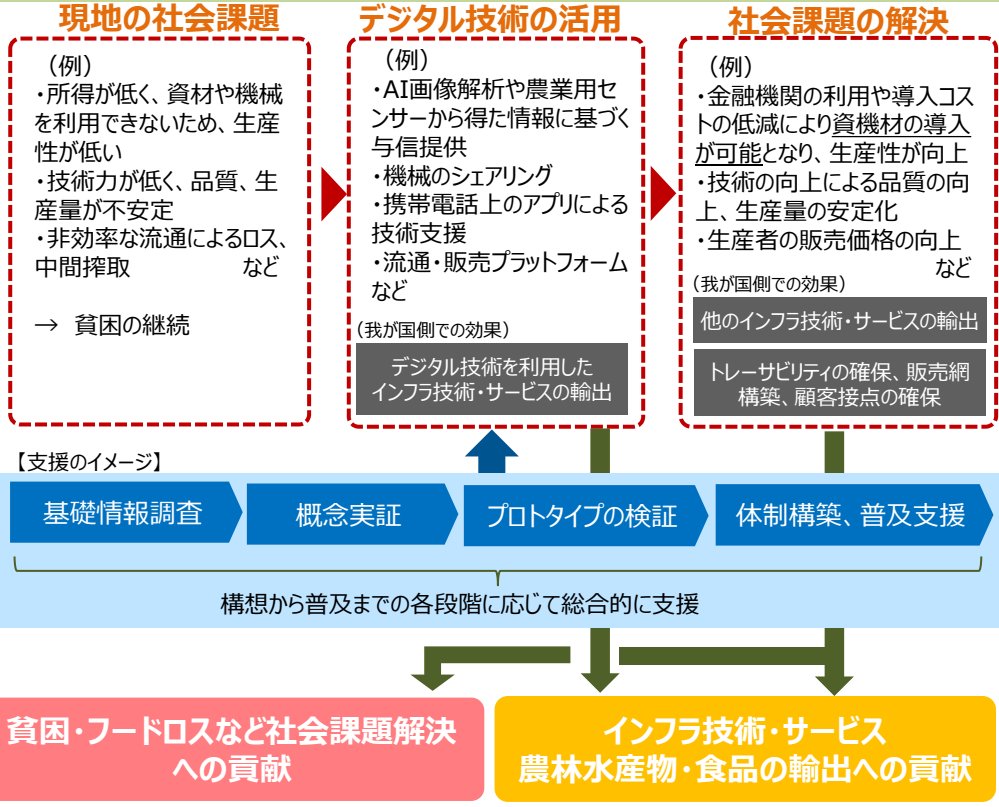
我が国の企業が、IOT機器の運用やプラットフォームの運営などデジタル技術を用いた製品・サービスの提供や、現地における流通網の構築・原材料の品質・供給の確保のために技術指導などにデジタル技術を用いることで、農林水産・食品分野における現地の社会課題の解決に貢献するとともに、我が国からのインフラ技術や農林水産物・食品の輸出拡大、食料の安定供給の確保に貢献する事業を対象として以下の活動を支援します。

- ① 事業の実現可能性を検討するために必要となる基礎情報（例：需要、競合・代替品、規制、各種リスク）の収集をします。
- ② 製品・サービスの試験的な導入を通じた効果及び事業化に向けた改善点の検証をします。
- ③ 製品・サービスの普及活動（例：技術指導、コンサルティング活動、ネットワーキング、実証展示）をします。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 輸出・国際局国際地域課 (03-3592-0313)